

平成29年度大学院地球社会統合科学府

修士課程（冬季）入学試験

入学試験問題

⑪ 近現代文学・比較文学

注意事項

1. 問題は「はじめ」の合図があるまで開けないこと。
2. 試験開始後、解答用紙に受験番号等を明記すること。
3. 解答用紙は、必ず全部提出すること。
4. 問題冊子は持ち帰ってよい。
5. 指定の解答用紙を用いること。

次のⅠ群・Ⅱ群から合計で4項目を選び、選んだ記号を記した上で、それぞれについて、なるべく詳しく説明せよ。かならずⅠ群とⅡ群の両方から選ぶこと。なお、Ⅱ群の日本人作家から選ぶ場合は、その作家と外国文学との関係にも言及すること。(各 50 点)

Ⅰ群

- | | |
|----------------|------------|
| A 開化期政治小説 | B 日清戦争後の文学 |
| C 夏目漱石「道草」 | D 第四次新思潮 |
| E 大衆文学 | F 戦後派文学 |
| G 近現代文学とマイノリティ | H オリエンタリズム |

Ⅱ群

- | | |
|--------------------|---------------|
| I 坪内逍遙 | J 上田敏 |
| K 萩原朔太郎 | L 太宰治 |
| M Александр Пушкин | N Thomas Mann |
| O 文学者の転向 | P 「珊瑚集」 |